

「(仮称) 直江津アートプロジェクト」事業概要

1. 会期：令和3年 7月31日（土）前日祭
8月 1日（日）－9月26日（日） 会期58日間
2. 会場（予定）：上越市 直江津地区
 - ・船見公園周辺会場
 - ・直江津屋台会館
 - ・ライオン像のある館（旧直江津銀行）
 - ・安国寺通り商店街会場

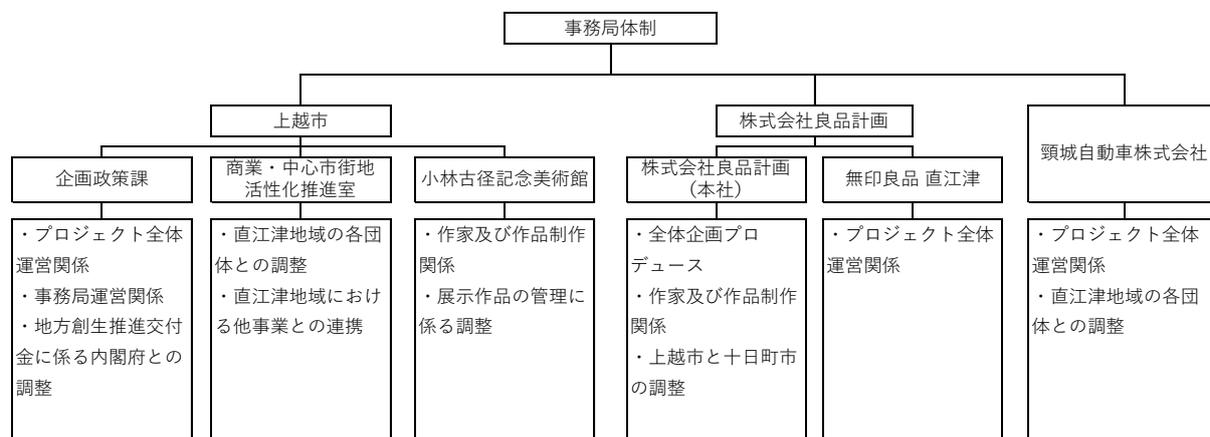


3. 主催：(仮称) 直江津アートプロジェクト実行委員会
4. 後援・協賛：調整中
5. 入場料：無料

6. 実行委員会・事務局体制

(1) 実行委員会 別紙名簿のとおり

(2) 事務局



7. ヴィジョン：未来への交感 / Mutual Sympathy for the Future

ここ上越の地には、固有の風土気候に生きる智慧や矜持、美が重層的に秘められています。時代を越えて受け継がれてきた素晴らしい先人たちの財産で、遙か遠く未来までも照らしたい。文化や芸術が架け橋となって、街の魅力や賑わいをみんなで交感する風景をつくりたい。目線は、100年後の暮らし。

2021年夏、今を生きる私たちの手で未来の人たちもよろこぶ直江津を目指し、この地のために生まれたアートを携えて、未来志向の新たなシビックプライドを醸成します。アートは、それにふれる人の目や心の中に存在し、人の数だけ違いがあって、その多様性を楽しみながら街の力にできるもの。今、私たちは未曾有の不確定で困難な状況に置かれています。これまでの日常を取り戻せなくても、私たちのアートで次なる社会を切り開くことができる可能性がこの地にあると信じています。みなさんとともにこれまで歩んできたこの道の先へ、勇気ある一歩で、新たな挑戦に踏み出します。

8. テーマ：「うみ/まち/ひと」

豊かな自然と海運で栄えた日本海に面した港町、直江津。古の時代から商いととともに、さまざまな人や文化が漉き込みあって、その時々新たな価値を創造してきました。その営みや中に、アートの種が宿っています。アートは人間の根源から生まれた術であり、暮らしの中に息づく美しい生きる力。それは歴史という時間、街という空間と呼応しながら、普段意識することのない感覚をしなやかに揺さぶります。

人は街、街は人。人が変われば街が変わり、街が変われば人が変わる。この夏は海辺の街に集うみんなで、ここにしかない新しい体験を創造し分かち合います。目が覚めたままみんなで見ると夢のような、うみとまちとアートがすき込まれた街の景色がまた、新たな何かを生み出すでしょう。海を渡り、港を廻るかつての船のように、今を生きる私たちから未来への贈り物になることを願って。

9. アーティスト

i) 直江津の海から地球規模の自然をテーマに作品展開

■作家名：空間演出研究所 <https://design-sd.geidai.ac.jp/>



空間演出研究所は、東京藝術大学デザイン科第3研究室のメンバーを中心に、2016年末に活動を開始。代表は東京藝術大学博士課程の西毅徳、所長は同大学デザイン科准教授の鈴木太朗。私たちの望む表現の夢を、フレームに収まることなく社会に対して仕掛けてゆきます。

■参考作品



The Book in The Sea/マルタ共和国 ©空間演出研究所+アトリエオモヤ+Glen Calleja ※アクアマリンふくしまでの実験の様子



ミナモミラー/上野不忍池 ©空間演出研究所

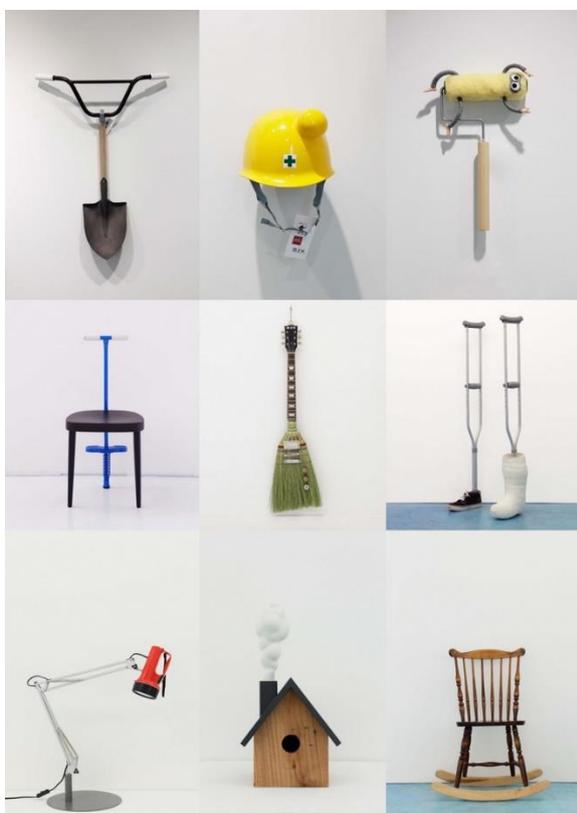
ii) アップサイクルをテーマに作品展開

■作家名 : GELCHOP <http://www.gelchop.com/>



2000年に結成。モリカワ リョウタ、オザワ テツヤ、タカハシ リョウヘイ、3人の工作好きによって活動を続ける3D造形グループ。ハンドワークで、イメージと現実の世界をつなぐ、立体というカテゴリーのもと、多岐に渡って活動。パブリックスペースのアートワーク、オリジナルプロダクト、はたまた、玩具、農作物、車、建築、エネルギー、コミュニティーにいたるまで、“つくる”ということをも“D. I. Y.”精神をもって探り、手を汚す日々を過ごす。

■参考作品





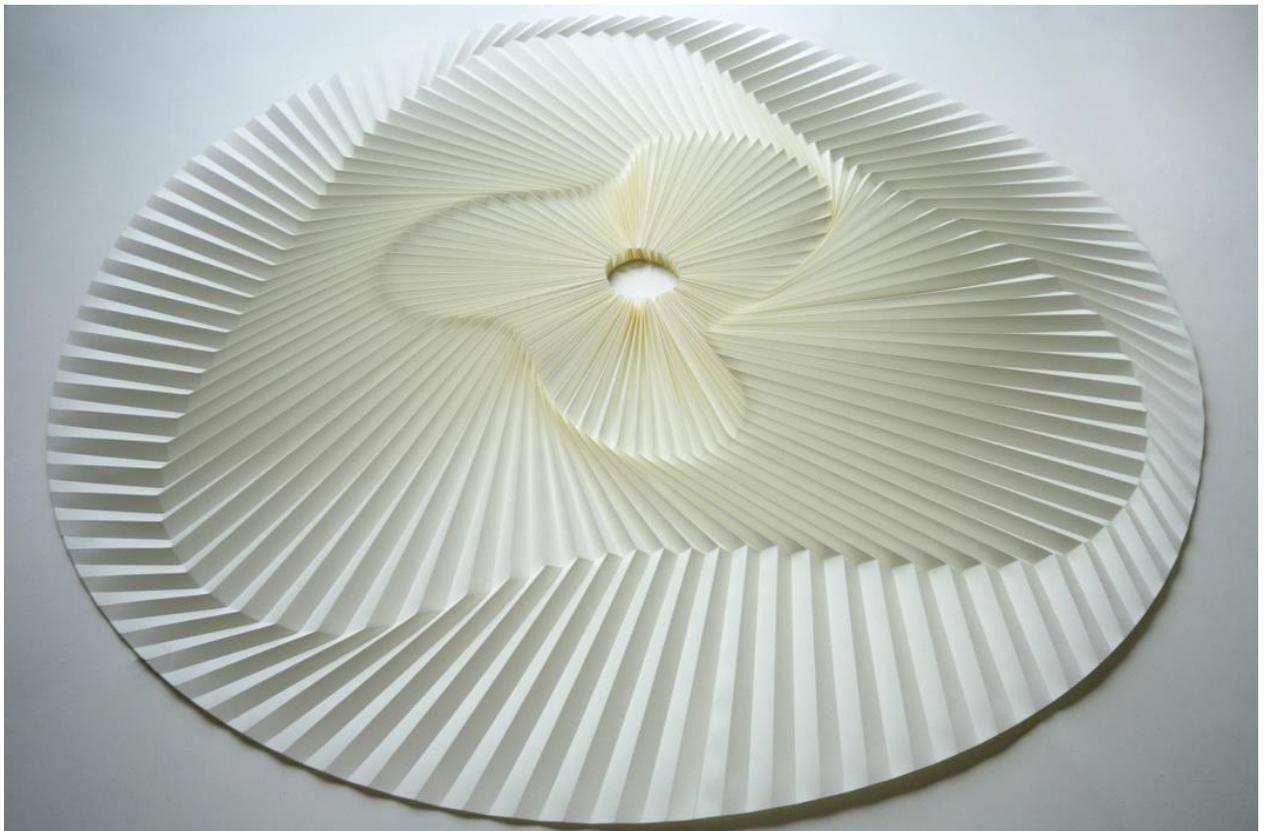
iii) 積層文化から未来の風景を考える

■作家名：西村優子



1978 年生まれ。日本大学芸術学部デザイン学科建築デザインコース卒業、筑波大学大学院修士課程芸術研究科デザイン専攻構成分野修了後、紙の造形作家として活動。日本古来の「折りのかたち」を継承していくにあたり、「折り紙」の分野だけにとどまらず、折りの可能性を追求したいと考えている。古来より受け継いできた日本人の心のかたちを、文化と造形の接点として現代の造形にしていく試みを行っている。折形デザイン研究所のメンバーでもある。

■ 参考作品



iv) 自然と人間の関係性を考える / 街を回遊する

■作家名：渡辺英司



© Yasuko Otsuka

1961 年生まれ 1985 年愛知県立芸術大学彫刻科卒業。名古屋市在。2004-2005 年文化庁芸術家在外派遣研修員としてスコットランドに滞在（エジンバラ芸術大学客員研究員）。主な展覧会：2001「出会い」展 東京オペラシティアートギャラリー（東京）、2007「笑い展：現代アートにみる「おかしみ」の事情」森美術館（東京）、2010「第1回あいちトリエンナーレ」（名古屋）、2017「Art Zuid 2017」アートチャペル（アムステルダム、オランダ）など。

■参考作品





「名称の庭/ 彫刻の森」2014 © 渡辺英司

v) 街の個性を可視化する

■作家名：青田真也 <http://www.shinyaota.com/>



撮影: 三浦知也

アーティスト。身近な日用品など、さまざまなものが見慣れた表層をヤスリで削る作品シリーズを中心に、本質や価値を問い直す作品を制作。主な展示に、「あいちトリエンナーレ 2010」、2014年「日常／オフレコ」（神奈川芸術劇場）、「MOT アニュアル 2014」（東京都現代美術館）、「青田真也 | よりそやかたち」（Breaker Project、大阪、2018年）など。また名古屋港エリアのアートプログラムやフェスティバルの共同ディレクターも務める。

■参考作品



vi) 直江津の日常と非日常のアート

■作家名 : L PACK. <http://www.lpack.jp/>



Photo:Koichi Tanoue

小田桐奨と中嶋哲矢によるユニット。共に 1984 年生まれ、静岡文化芸術大学空間造形学科卒。アート、デザイン、建築、民藝などの思考や技術を横断しながら、最小限の道具と現地の素材を臨機応変に組み合わせた「コーヒーのある風景」をきっかけに、まちの要素の一部となることを目指す。

■参考作品





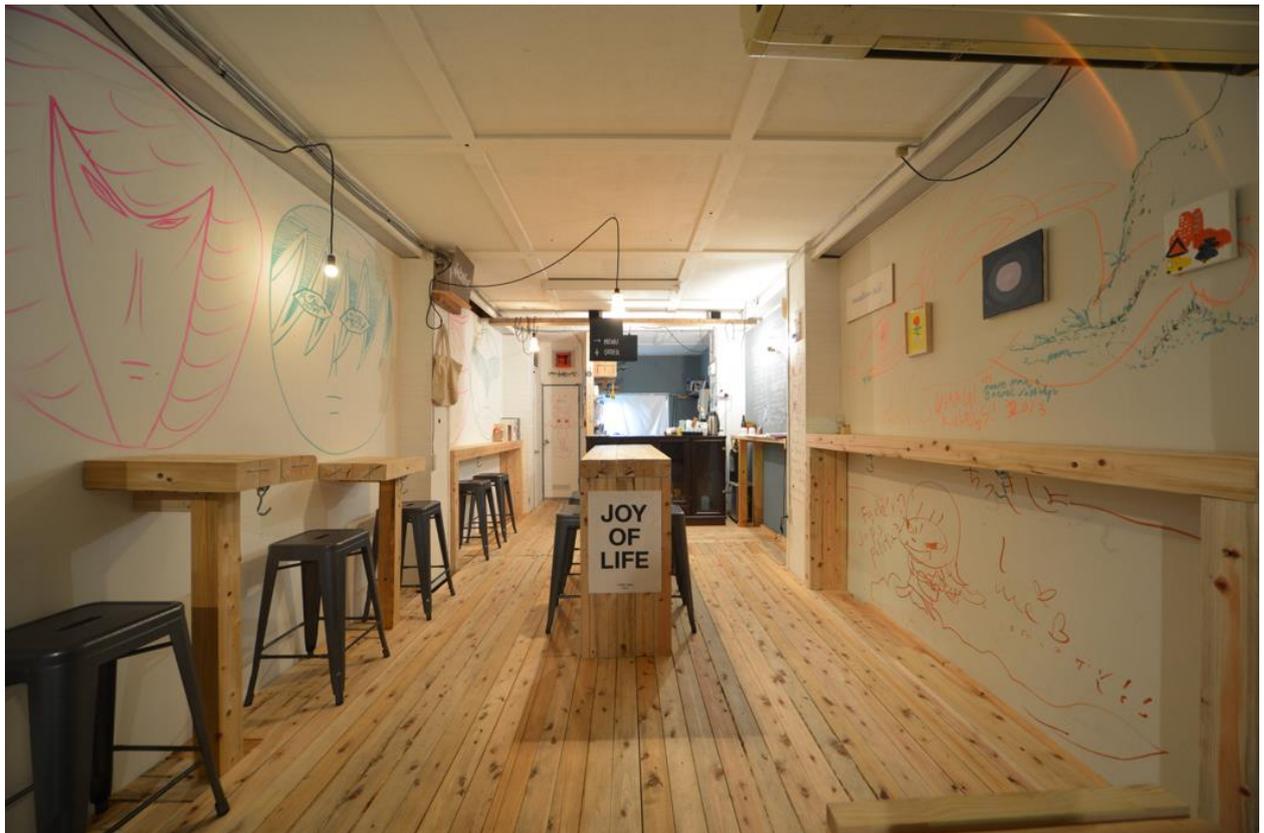
vii) もっと、なかよし、になる1日

■作家名：NAKAYOSI (L PACK. × 青田真也)



L PACK. (小田桐奨、中嶋哲矢)と青田真也のユニット。2012年の「ポジション2012」展(名古屋市美術館)にて、コラボレーションカフェを開催。2013年の「あいちトリエンナーレ2013」会期中、NAKAYOSIとして長者町会場に期間限定の伝説的スペース「VISITOR AND STAND CAFE」にオープンした。訪れる人が心地良く親しみを持って参加できるイベントや企画を行う。

■参考作品



viii) 市民参加型ライブソーイング 描く、生きる、暮らす

■作家名：松岡亮 <http://www.ryoart.com/>



絵を描く。刺繍や布のコラージュ作品なども発表。何時からだったか子供の頃から描き続ける。それが生活や旅に繋がり、人に繋がり瞬間や場所に繋がり、描き続ける事に繋がる。繋がる中で絵やインスタレーション、壁画、刺繍の制作など、solo exhibition や live paint など国内外を問わず活動を続ける。

■ 参考作品





10. キュレーター

■キュレーター名：鈴木潤子



時事通信社、森美術館、日本科学未来館で通算約20年間の勤務を経て独立。2011年にフリーランスとしてこれまでの経験を活かした個人事務所@Jを設立。無印良品有楽町店のギャラリースペースATELIER MUJI、2019年4月にオープンした無印良品銀座6 FATELIER MUJI GINZAにてシニアキュレーターとして10年間で50件以上の展覧会とその関連イベントを企画運営した。アートやデザインを中心に、幅広い分野でキュレーションやPR、文化施設の立ち上げや運営に携わる。

1.1. タイトル案

・なおえつ うみまちアート

メリット： タイトル全体をひらがな表記にすることで、老若男女が読め、親しみやすく、柔らかく開かれている印象を与える。地域の方にとってはわかりやすい。「なおえつ/うみまち」と4文字が並ぶことで視覚的にも合わせて認識しやすい

デメリット： なおえつ、という地名を知らない方にはこれが固有の地名なのか何なのかよくわからない

※現在の使用例：なおえつ海水浴場、上越市なおえつ保育園、なおえつ良品食堂など

・直江津うみまちアート

メリット： シビックプライド醸成のためのプロジェクト名として、まちが持っている歴史的な地名をアピールできる。1行表記の場合、半角全角あける必要がなくワンワード、かつ固有名詞なのでネットで検索が容易

デメリット： 外部の方が漢字の読み方を分からない可能性がある。直江津という既にあるイメージに引っ張られる可能性がある

※現在の使用例：直江津港、直江津中等教育学校、無印良品直江津など